

令和2年度 新型コロナウイルス感染防止対策について（草津市障害児（者）自立支援協議会）

1. 南部保健所（圏域の動き）

令和2年9月23日（水）【新型コロナウイルス感染防止対策会議（圏域）：南部保健所】
滋賀県新型コロナウイルス感染症にかかる在宅生活困難障害者等支援事業の説明等

2. 草津市障害児（者）自立支援協議会

南部保健所での会議を皮切りに、新型コロナウイルス感染症にかかる在宅生活困難障害者等支援事業の対応を中心に下記のような対応を行った。

(1)関係機関の緊急連絡先の確認【令和2年12月末：FAX】

市内に居住する障害者が年末年始に新型コロナの感染に係る緊急対応が必要になった時に、通所先などの関係機関の職員が緊急に対応する場合を想定し、連絡先の確認を行い迅速な対応に備えた。

(2)運営協議会での協議【令和3年1月22日（金）：オンライン】

- ・新型コロナウイルス感染症にかかる在宅生活困難障害者等支援事業の理解と進め方
- ・職員派遣までの流れの確認（フロー図）
- ・スタッフの登録方法について（他圏域の取組み紹介）
- ・障害者及び家族が備えるための手引書の紹介（他圏域の手引書作成の紹介）
- ・福祉事業所向け感染防止対策研修会の開催について
- ・課題の検討
 - ① 福祉事業所等への情報発信・研修の必要性
 - ② プロジェクトの立ち上げ（⇒コロナ対策は迅速性が求められるため発足に時間を要するプロジェクトの立ち上げは見送る。）
 - ③ 18歳未満の障害児は発達支援センターが担当する。
 - ④ 保健所との連携は障害福祉課が担当する 等

(3)新型コロナウイルス感染症対策研修会【令和3年2月17日（水）：対面とオンライン配信】

講師：社会医療法人誠光会 感染管理認定看護師 中村こずえ氏

内容：「濃厚接触者に接する際の感染対策」講義と実技（防護衣の着脱手技）

参加：オンライン参加：18事業所、対面参加人数13人

(4)草津市障害児（者）自立支援協議会定例会議【令和3年3月18日（木）：オンライン】

新型コロナウイルス感染症対策について

- ・新型コロナウイルス感染時の支援手順の手引き（草津市版）の説明
- ・新型コロナウイルス感染疑い発生時の対応フローの説明
- ・スタッフ派遣要請の対応（フロー図）の説明
- ・意見交換

(5)新型コロナウイルス感染時の支援手順の手引き（草津市版）の作成と発送【令和3年3月30日】

添付書類①「新型コロナウイルス感染疑い発生時等の対応フローについて」

②「職員派遣までの流れ（フロー図）」

発送先：草津市障害児（者）自立支援協議会構成機関等の福祉サービス事業所等

配付部数：86事業所：約900人分